

News Release

2010年7月28日

転職サービス「DODA(デューダ)」調べ 2010年4月-6月 転職求人倍率 6月求人倍率 0.98倍 メディカル業界は 3.45倍で過去最高

株式会社インテリジェンス(本社:東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員:高橋広敏)が運営する転職サービス「DODA(デューダ)」<<http://doda.jp/>>は、転職支援サービス登録の個人求職者と、法人企業の求人数をもとに算出した「転職求人倍率」を発表しております。「転職求人倍率」は、大都市圏のホワイトカラー層を中心とした転職マーケットにおける需給バランスを表すものです。2010年4月から6月の結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

- ※ 職種別の求人倍率、その他詳細の解説は、DODA サービスサイトにて公開しております。
http://saiyo.inte.co.jp/column/report_201007.html
- ※ 調査対象となる個人求職者の職種、最終学歴、年齢区分など属性データは3ページ「登録者(転職希望者)情報」をご確認ください。
- ※ 各業種カテゴリーの詳細は、4ページ「業種一覧」、もしくは、DODA サイトにてご確認ください。
<http://doda.jp/other/entryhelp/008.html>

【 結果概要 】

■ 【 全体の動向 】 — 転職市場の回復基調が継続 求人倍率は 1.0 倍に迫る

2010年6月の転職求人倍率は0.98倍で、前月比0.02ポイントの上昇となり、求人倍率は、2009年4月の0.68倍を底に改善傾向が続いています。こうした状況は、メディカル、製造業、インターネット関連を中心にほぼすべての業種で見られる傾向で、次四半期では、1.0倍を上回る可能性が高いとみられます。

■ 【 業種別動向 】 — 医療系営業職で採用ニーズが拡大 内需産業は停滞続く

業種別の求人倍率を見ると、6月は「メディカル」が3.45倍で最も高く、次いで、「IT/通信/インターネット」(1.08倍)、「メーカー」(0.97倍)と続きました。「メディカル」の求人倍率は2008年1月の調査開始以来の最高値。臨床開発や薬剤師などの医療系技術職、MR・MS、医療機器販売などの医療系営業職で採用意欲が高まったことが要因です。一方、求人数の回復が鈍くなっているのが、「小売/外食」「サービス」で、国内の個人向けサービスを中心とした内需産業で転職市場の動きが停滞傾向にあります。

■ 【 DODA 編集長の解説 】 — 医療系営業職は、業界未経験者の採用も活発化

4~6月は、これまで中途採用意欲の高かったメディカル業界で、更にもう一段、採用ニーズの高まりが見られた四半期となりました。臨床開発や薬剤師などの医療系技術職は、大型新薬の特許が一斉に切れる、いわゆる「2010年問題」を背景に、不況期下でも高い採用数を維持していましたが、4~6月は開発関連の職種に加え、医療系営業職の求人も増加し始めました。また営業職は、1つの企業でも十数名から百名単位と採用人数規模が大きく、経験者の採用だけでは必要な人数に満たないことから、メディカル業界以外の営業経験者も幅広く受け入れています。特に、不動産、金融業界からの転身が多く見られます。

一方、転職マーケットの回復が鈍い小売/外食業界や販売・サービス関連職種では、当社が運営するアルバイト求人情報サービス「an」の求人を見ても求人数は横ばい。Eコマース市場の伸張や国内個人需要の伸び悩みから、正社員のみならずアルバイト・パート領域でも、いまだ新たな雇用創出につながっていないことがわかります。

なお、多くの企業で年度初めとなる4~6月は、例年、個人の転職希望者数が減少する傾向にあり、今年も同様の状況がみられました。これから夏から秋にかけては、10月入社を見越した転職希望者が増加する見通しです。

(DODA 編集長 美濃啓貴)

本件に関するお問合せ先

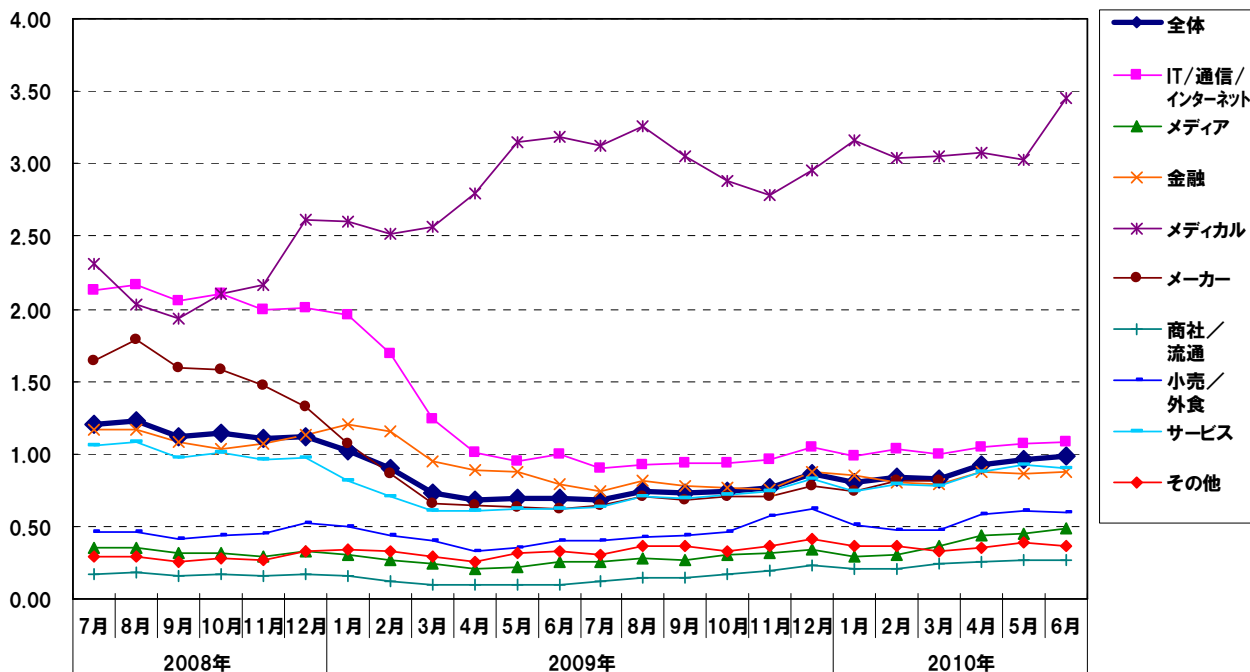
<http://www.inte.co.jp/corporate/other/inquiry.html>

■業種別 転職求人倍率 ~2010年4月-6月

業種	4月		5月		6月	
	求人倍率	前月差	求人倍率	前月差	求人倍率	前月差
全体	0.92	0.09	0.96	0.04	0.98	0.02
業種別						
IT/通信/インターネット	1.04	0.04	1.07	0.03	1.08	0.01
メディア	0.44	0.07	0.45	0.01	0.49	0.04
金融	0.88	0.09	0.86	▲ 0.02	0.88	0.02
メディカル	3.08	0.03	3.03	▲ 0.05	3.45	0.42
メーカー	0.93	0.12	0.97	0.04	0.97	0.00
商社/流通	0.26	0.02	0.27	0.01	0.27	0.00
小売/外食	0.58	0.11	0.61	0.03	0.60	▲ 0.01
サービス	0.88	0.10	0.92	0.04	0.90	▲ 0.02
その他	0.35	0.02	0.39	0.04	0.36	▲ 0.03

※ 「転職求人倍率」は小数第三位を四捨五入。また、「転職求人倍率」の除数となる転職希望者数の業種については、希望業種ではなく直近の経験業種に準じている。

■業種別 転職求人倍率 ~時系列



業種	2008年												2009年												2010年					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月						
全体	1.20	1.23	1.12	1.15	1.11	1.12	1.02	0.90	0.73	0.68	0.69	0.70	0.68	0.74	0.73	0.74	0.77	0.86	0.80	0.84	0.83	0.92	0.96	0.98						
業種別																														
IT/通信/インターネット	2.13	2.16	2.06	2.10	2.00	2.01	1.96	1.69	1.24	1.00	0.95	1.00	0.90	0.93	0.94	0.94	0.96	1.05	0.99	1.03	1.00	1.04	1.07	1.08						
メディア	0.36	0.35	0.32	0.32	0.30	0.32	0.30	0.27	0.24	0.21	0.22	0.25	0.26	0.28	0.27	0.30	0.32	0.34	0.29	0.31	0.37	0.44	0.45	0.49						
金融	1.17	1.17	1.08	1.04	1.07	1.13	1.20	1.16	0.95	0.88	0.88	0.79	0.74	0.81	0.78	0.76	0.75	0.88	0.85	0.80	0.79	0.88	0.86	0.88						
メディカル	2.31	2.03	1.94	2.11	2.17	2.61	2.60	2.52	2.57	2.80	3.15	3.18	3.12	3.26	3.05	2.88	2.78	2.96	3.16	3.04	3.05	3.08	3.03	3.45						
メーカー	1.64	1.78	1.60	1.58	1.48	1.32	1.07	0.86	0.66	0.64	0.63	0.62	0.64	0.70	0.68	0.70	0.71	0.78	0.74	0.82	0.81	0.93	0.97	0.97						
商社/流通	0.17	0.18	0.16	0.17	0.16	0.17	0.16	0.12	0.10	0.10	0.10	0.10	0.12	0.14	0.15	0.17	0.19	0.23	0.21	0.21	0.24	0.26	0.27	0.27						
小売/外食	0.47	0.47	0.41	0.43	0.45	0.52	0.49	0.44	0.40	0.32	0.35	0.40	0.40	0.43	0.44	0.46	0.57	0.62	0.51	0.47	0.47	0.58	0.61	0.60						
サービス	1.06	1.08	0.97	1.01	0.96	0.98	0.81	0.70	0.61	0.61	0.63	0.62	0.63	0.70	0.69	0.72	0.74	0.83	0.74	0.79	0.78	0.88	0.92	0.90						
その他	0.29	0.29	0.26	0.28	0.27	0.33	0.34	0.33	0.29	0.26	0.32	0.33	0.30	0.36	0.36	0.33	0.36	0.41	0.36	0.37	0.33	0.35	0.39	0.36						

【参考：「転職求人倍率」の定義】

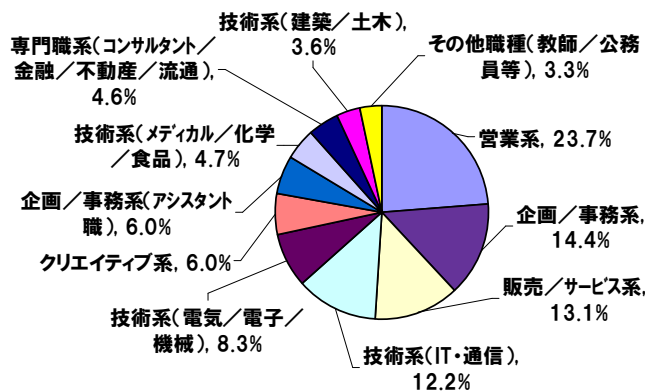
「転職求人倍率」は、DODA 転職支援サービス登録者 1 名に対して、中途採用の求人が何件あるかを算出した数値。算出式は以下の通りとなる。

$$\text{転職求人倍率} = \text{求人数(採用予定人員)} \div \text{転職希望者数}$$

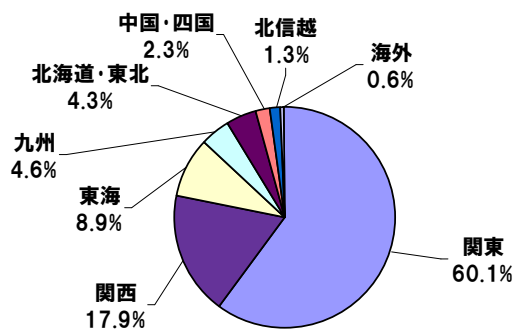
【求人数】前月からの繰越求人数(採用予定人員)と、当月中に新たに登録された新規求人数(採用予定人員)の合算で算出。
 【転職希望者数】前月から DODA 転職支援サービスに継続登録している繰越登録者数と、当月中に新たに登録した新規登録者数の合算で算出。ただし、繰越登録者数は、直近半年以内の登録者数を採用。

【参考：登録者(転職希望者)情報】 (2010年4月～6月)

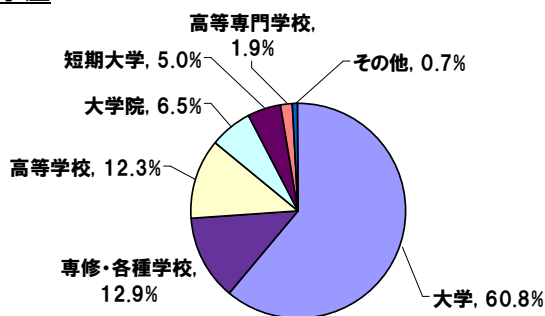
職種



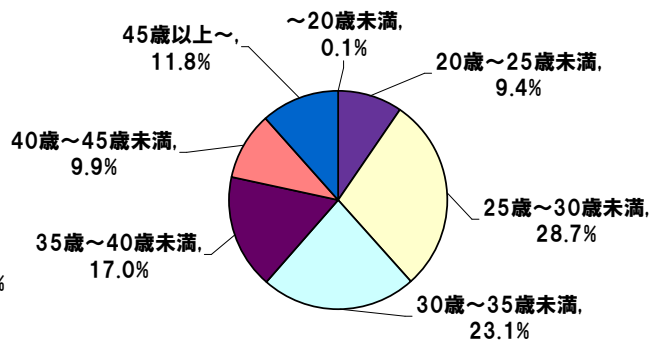
居住地域



最終学歴

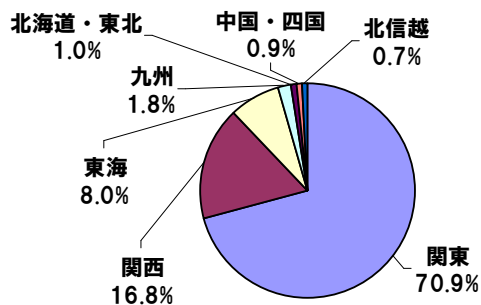


年齢区分

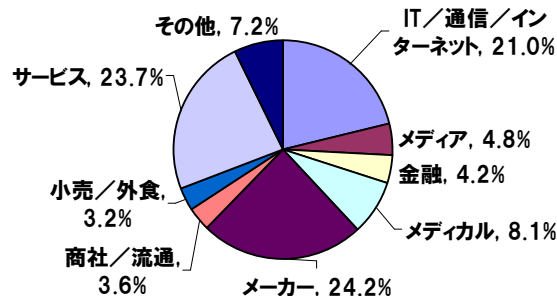


【参考：法人顧客(取引企業)情報】 (2010年6月末時点)

本社所在地



業種



【参考：業種一覧】

業種大分類	業種小分類		
IT/通信/インターネット	・システムインテグレーター/ソフトハウス ・ハードウェアメーカー ・ソフトウェアメーカー	・ITコンサルティング ・EC/ポータル/ASP ・通信/ISP/データセンター	・ネットワークインテグレーター ・Webインテグレーター ・アウトソーシング
メディア	・放送 ・広告	・出版 ・新聞	
金融	・都市銀行 ・信託銀行 ・地方銀行 ・信金/信組 ・銀行他	・証券会社 ・投信/投資顧問 ・ベンチャーキャピタル ・生命保険 ・損害保険	・クレジット/信販 ・消費者金融/商工ローン/商品取引/短資 ・リース ・その他金融
メディカル	・医薬品メーカー ・医療機器/医療関連メーカー ・医薬品卸	・CRO/SMO/CSO ・病院・調剤薬局 ・バイオ関連	・医療機器/医療関連卸 ・その他医療/医薬サービス
メーカー	・ゼネコン ・ハウスメーカー ・建材関連 ・設備関連 ・服飾雑貨 ・スポーツ用品 ・紙/パルプ ・化学 ・化粧品 ・鉄鋼 ・プラント/エンジニアリング	・精密機器/計測機器 ・日用品(家庭/育児関連) ・その他メーカー ・機械/工具 ・総合電機 ・コンピュータ/コンピュータ周辺機器 ・ゲーム/アミューズメント機器 ・輸送機器 ・自動車部品 ・文具/事務機器 ・印刷関連	・重電/産業用電気機器 ・OA機器関連 ・家電/AV機器 ・電子/電気部品 ・半導体関連 ・自動車 ・サブコン ・食料品 ・陶業/セメント ・通信/ネットワーク機器 ・インテリア
商社/流通	・住宅 ・設備関連 ・服飾雑貨 ・書籍/雑誌 ・陶業/セメント ・鉄鋼 ・プラント/エンジニアリング ・充電/産業用電気機器 ・OA機器関連 ・家電/AV機器 ・電子/電気部品	・建材関連 ・食料品 ・スポーツ用品 ・化学 ・化粧品 ・機械/工具 ・総合電機 ・コンピュータ/コンピュータ周辺機器 ・ゲーム/アミューズメント機器 ・輸送機器 ・自動車部品	・半導体関連 ・自動車 ・精密機器/計測機器 ・日用品(家庭/育児関連) ・総合商社 ・文具/事務機器 ・その他商社 ・紙/パルプ ・通信/ネットワーク機器 ・インテリア
小売/外食	・百貨店 ・ディスカウントストア/ストア ・コンビニエンスストア	・食品スーパー/ストア ・量販店(GMS) ・その他専門店/小売	・ホームセンター/DIY ・通信販売/無店舗販売 ・外食/レストラン
サービス	・ディベロッパー ・陸運 ・航空 ・電気 ・水道 ・マーケティング/リサーチ ・監査法人 ・会計事務所 ・特許事務所 ・社会保険労務士事務所 ・安全産業 ・設備関連/メンテナンス ・業務請負業(設計開発) ・テレマーケティング	・海 ・倉庫 ・ガス ・エネルギー ・コンサルティングファーム ・税理士法人 ・法律事務所 ・建築設計事務所 ・業務請負業(事務) ・人材サービス ・ホテル ・レジャー/アミューズメント ・冠婚葬祭 ・旅行・スポーツ/ヘルス関連施設	・芸能/芸術 ・理容/美容/エステ ・福祉/介護関連 ・その他サービス ・鉄道 ・清掃事業 ・教育/学校 ・建物管理会社 ・建設コンサルタント ・不動産(仲介) ・シンクタンク ・業務請負業(軽作業)
その他	・水産 ・農林	・公社/官公庁 ・団体/連合会	・工業 ・宗教